



亀田郷土地改良区

新潟県新潟市江南区東早通 1 丁目 2 番 25 号
〒 950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6756
ホームページ http://www.kamedagou.jp

発行責任者 五十嵐 修 平

東部地区 事務所	亀田出張所 381-7586 ☎382-9339	☎385-4833	西部地区 事務所	石山出張所 286-4816 ☎286-2340	☎243-1230
南部地区 事務所	横越出張所 385-2018 ☎280-6218	☎280-3856	北部地区 事務所	鳥屋野出張所 244-3778 ☎273-1754	☎270-0222
	曾野木出張所 280-6101			大形出張所 276-2381 ☎277-5521	
	両川出張所 280-2130			大江山出張所 276-2381 ☎277-5521	

● 亀田郷土地改良地区シンボルカラー ● 農地 ● 水をイメージ



組合員 4,770人 : 横越 966 / 大江山 775 / 亀田 727 / 両川 451 / 曾野木 489 / 鳥屋野 227 / 山湯 233 / 石山 320 / 大形 582 平成23年4月1日現在



川崎理事 (鳥屋野) 榎並理事 (亀田) 三浦理事 (大江山) 佐藤理事 (横越) 渡辺理事 (石山)
 鈴木総務部会長 (大形) 五十嵐理事長 (山湯) 山我副理事長 (曾野木) 堀川事業部会長 (両川)

理事長 五十嵐 修 平 (山湯)
副理事長 山我 森 實 (曾野木)

去る2月6日の理事会において、新理事による理事長・副理事長の互選が行われ、併せて総務部会長・事業部会長を選出し、新しい体制が決まりました。

理事長挨拶

五十嵐 修 平

日頃、組合員の皆様には、土地改良区運営並びに事業推進に、多大なるご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

去る2月6日の理事会において、理事長・副理事長の互選が行われ、理事の皆様から引き続き理事長の職を務めるといふ叱咤激励を頂き、大変僣越ではありますが、亀田郷土地改良区の理事長という重責を引き続き務めさせていただきます。これからは皆さま方と力を合わせながら、亀田郷土地改良区の業務運営と農業農村の振興に取り組んでいく所存であります。

さて、昨年の出来事に触れさせていただきますと、日本全体が災害に見舞われた年でありました。特に東日本大震災による津波被害と原発事故による放射能被害であります。農地の被害も甚大であり復旧復興が一日も早く達成出来るよう国民一丸となって努力していかねばなりません。新潟県で7月におきた新潟・福島豪雨では、農業排水機場をはじめとする、農業水利施設の治水や防災面での公共的役割が改めて重要であることを再認識し、常日頃の危機管理システムを再点検しているところであります。また、亀田郷土地改良区創立60周年に当たり「亀田郷中期計画2011」を策定し今後10年を見据え「都市近郊農業の更なる発展に向けて」「亀田郷の農業農村を良好的な形で次世代へ引き継ぐ」「悠久の亀田郷づくりに向けて」以上3つの目標を掲げさせていただきました。今後これらの目標達成のための着実な実行が求められています。

昨年11月には、亀田郷土地改良区が創立されてから60年の節目の年を迎える還暦にあたり、創立60周年記念式典を開催させていただきました。亀田郷土地改良区も大きな転換期を迎える時代の中で、関係各位の皆様より多数のご出席をいただき激励のお言葉を賜りました。これもひとえに、ご協力いただきました皆さまのおかげと改めて感謝申し上げます。

また、昨年12月18日に挙行されました総代総選挙において、67名の総代が選出され、新任の総代が25名誕生いたしました。今年1月17日には新任総代研修会を開催させていただきました。限られた時間ではありませんが、亀田郷の多岐にわたる仕事についてご理解いただいたところがあります。農業農村整備事業に対して、新しい考え方をとおいに提案していただきたいと思います。

さらに、今年1月20日開催された総代会において理事総選挙が挙行され9名の理事も選任されております。総代、理事、監事と新たな体制で関係機関と連携をはかりながら亀田郷土地改良区の運営に努めてまいります。

末筆となりましたが、今後も組合員の皆さまにおかれましては、より一層のご理解、ご協力を賜りますことをお願いを申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。